

パパ・ママが感じる
育児の負担感ランキング

ワースト 1位
経済的負担

ミルクやおむつ、おしり拭き。また、第1子の場合、ベビーカーやベビーベッドなど出産後は何かと物入りです。

伴走型相談支援・経済的支援一体事業など (P6)

ワースト 2位
時間的余裕がない

泣いてしまった時になだめたり、寝かしつけ、おむつ替えなど時間をとられてしまい、他のことができなくなってしまうことも少なくありません。

ファミリーサポートセンター (P4・5)、育児支援・家事援助サービス助成など (P6)

ワースト 3位
精神的負担

育児の不安やあやしても泣き止んでくれない、寝てくれないなど、様々な要因でストレスが溜まってしまいます。

各種相談 (P9)

参考：令和2年度「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態把握調査～」(文部科学省)

+ 月十日(とつきとおか)、ママがお腹の中
で大切に育んできた
小さな命。命がけの「出産」を
経てやっと対面できるわが子は
かわいいもの。ここから、幸せ
に満ちた明るい日々を想像する
人もいるのではないしょうか。
もちろん子どもは日々成長
し、感動や笑顔を私たちに運ん
でくれます。でも、現実の育児
は幸せだけでなく、苦勞事もた
くさんです。

足りなくなり、成長とともにやって
くる夜泣きやイヤイヤ期。また、
育児だけでなく、毎日の掃除や
洗濯、料理など、やらなければ
ならない家事が重荷になってし
まう人も多いのではないでしょ
うか。
仕事は就業時間が決まってい
て休憩もありますが、子育ては
そうもいきません。小さな命を
守り、育てるために毎日、24時
間仕事をしているといっても過
言ではありません。

町と地域で支える育児
文部科学省が保護者に対して
行った調査では、子育てに対す
る負担感で「経済的負担」、「時
間的余裕がない」、「精神的負担」
が上位を占めています。
三芳町では、こういった負担
感を軽減するため、多くの事業
を通じて出産前から育児のサ
ポートを行っています。

町に住む子どもたちのために、
サポートを行っている人たちが
います。
子育ては、ひとりではできま
せん。当事者のパパママだけだ
なく、家族や地域全体が優しい
気持ちで子ども・子育て世代
を見守れる環境づくりを行い、
オールみよしで子育てを応援し
ていくことが大切です。
今月の特集は子育て。未来を
担っていく子どもたちが、健や
かに成長するために。三芳町で
育児を支える人たちの想いに触
れ、町の子育て支援の今に迫り
ます。

未来を、「みんな」で
育てませんか。



特集 オールみよしで
支える育児